



## 訪問看護リハビリステーション

# あわーず千葉鎌ヶ谷からのお知らせです!!



### あわーず2周年記念大会で米山武義医師が講演

#### 「訪問看護ステーションと口腔ケア」

あわーずは設立2周年を迎え都内で記念大会を行いました。大会には、千葉鎌ヶ谷をはじめ全国各地のあわーずのステーションより、管理者、看護師、セラピスト、ケアマネジャー、社会福祉士などが集まり、また、顧問の医師や運営を担当する堺保険労務士などおよそ総勢70名が参加しました。



米山武義医師

1979年 日本歯科大学歯学部卒業 同大学歯周病学教室助手  
1981年～83年 スウェーデン・イエテボリ大学歯学部留学、スウェーデン政府奨学金給費生  
1989年 伊豆通信病院歯科（非常勤）  
1991年 米山歯科クリニック開業  
1997年 歯学博士  
2003年 医学博士  
老年歯科医学会、同指導医、認定医 主な著書・共著「歯周病と全身の健康を考える」、「誤嚥性肺炎を予防する口腔ケア」、「新しい介護」（講談社）等

#### 口腔ケアの重要性

大会は、老年歯科医学会の指導医の米山武義氏の基調講演で始まりました。テーマは「訪問看護ステーションと口腔ケア」。氏は歯科学会の指導医として若手の医師の指導に携わる傍ら、永年にわたり巡回する歯科医師として寝たきりのお年寄りの歯の治療にあたられた方で、高齢者、特に訪問看護を必要とする高齢者にとって、口腔ケアがいかに大切かということ、現場の経験をふまえて語られました。そして歯周病が歯や歯茎のダメージを与えるばかりでなく、糖尿病や血管障害を引き起こす要因となること、抵抗力が落ちたお年寄りにとっては命にかかわりかねない誤嚥性肺炎の原因になることがあることを指摘しました。

#### 口腔内が看護の質を表す QOLとQOD

米山医師はヴァージニア・アンダーソンの「看護の基本」のなかの「口腔内が看護の質をあらわす」という言葉を引用され、訪問看護にとって口腔ケアの必要性を説かれ、QOLの維持にとっても、また最近注目されているQOD (Quality of Death) の観点からも、口から食事をする喜びに勝るものはないとして、そのためにも口腔内を清潔に保ち、歯を維持することの重要性をも語られました。参加者はみな熱心にメモを取りながら講演に聴き入っていました。

#### 看取りにおける看護師の役割の重要性 関沢医師が締めくくりのスピーチ



関沢高美医師

基調講演の後、あわーずの藤田敏克代表が挨拶し、その後ビデオであわーず発足からの2年間の歩みが上映されました。

次に会場では、各ステーションの管理者、看護師、セラピストたちが各ステーションの自慢や、とっておきのエピソードなどを交えて、自己紹介をこないました。

大会の第一部の終わりは、「すべての人に見取を」を信条とする、あわーず取締役で医師の関沢高美氏が締めくくりのスピーチを行いました。

関沢医師は自ら会社として看取りをした経験を語り、患者に寄り添う看護師が看取りの場面で果たす役割の重要性、特に、ご家族と医師とのコミュニケーションの橋渡しとしての役割を担うことが多い看護師やセラピストたちに、その役割の大きさを自覚するように訴えました。

参加者たちは真剣に聞き入っていました。

# 成年後見制度セミナー行われる！！



「成年後見制度セミナー」が10月27日に千葉鎌ヶ谷ステーションで行われました。これは、あわーずの各ステーションで都度実施されている「介護セミナー」の一環として行われたもので、講師はあわーずの辻社会保険労務士がつとめました。セミナーには鎌ヶ谷地区近隣のケアマネージャーや管理者などが参加しました。

辻講師は、成年後見制度の概要、法定後見と任意後見の違い、手続きの流れなどを、いくつかの事例をまじえてわかりやすく説明しました。

講義の後、参加者からは日頃感じている疑問や質問が出され、辻講師がそれにこたえるという形で後見制度についての理解をさらに深めました。

あわーずでは、成年後見についてのご相談を無料でお受けしています。あわーずは社会保険労務士法人SRグループが運営しており、社会保険のスペシャリストである社会保険労務士が多数在籍しています。成年後見制度ばかりでなく、障害年金や老齢年金などさまざまな社会保険に関するご相談に応じますので、気楽にご相談ください。なお千葉鎌ヶ谷は、福祉医療介護専門の社会保険労務士 金兵孝雄(きんびょうたかお)がご対応いたします。

ご相談は あわーず千葉鎌ヶ谷 電話 050-6865-7757



超高齢化社会に突入  
不安で一杯...

そんなあなたを



サポートします



## 新スタッフ紹介

作業療法士の仕事を始めて16年になります。結婚後、子育てと仕事とであっという間に時間が過ぎていきました。訪問リハビリは8年続けており病院退院後の在宅生活の大変さ、家族様との関係、地域とのつながりなど日々勉強させていただいております。このたびご縁があってこちらのステーションで勤務することになりました。小児から難病まで幅広く対応させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

作業療法士 中山 織江

## あわーず千葉鎌ヶ谷 訪問看護リハビリステーション

〒273-0123 鎌ヶ谷市南初富6-5-65

(株)ヤマシナ商事 1F

(事業所番号：1262690089)

TEL 050-6865-7757

FAX 050-6865-7758

MAIL ours-chiba@o-sr.co.jp

